

平成 27 年度第 2 回
横浜市公共事業評価委員会
平成 27 年 12 月 21 日（月）
横 浜 市

【公園－3】事前評価
（仮称）三枚町公園整備事業
（環境創造局）

1. 調書
(様式2)

公共事業事前評価調書 (案)

事業概要	事業名	【公園－3】(仮称) 三枚町公園整備事業
	場所 (所在地)	横浜市神奈川区三枚町 755-1 ほか
	事業目的	計画地は新横浜都心という立地にあり、都心生活者が手軽に楽しめる農と自然と共にある暮らしを満喫する魅力ある場となるよう、都心に近いおおらかな田園環境を活かし、まとまりのある農地や良好な樹林地の保全・活用を図り、分区園を中心とした総合公園を整備します。 分区園：区画貸しタイプの市民農園のことで、利用者が自由に栽培・収穫できます。
	事業内容	<p>■事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園種別：総合公園 ・計画面積：約 9.4 ha ・施設内容：分区園、広場、駐車場、便所、現況林が残る雑木林 <p>■管理運営計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者：公園の維持管理、利活用事業の実施
	事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度：実施設計 ・平成 29 年度：整備工事 ・平成 30 年度：第 1 期供用開始(0.9ha) ・平成 40 年度：第 2 期供用開始(7.4ha) ・平成 50 年度：第 3 期供用開始(9.4ha)
	総事業費	約 70 億円 財源内訳 国費：約 25 億円、市費：約 45 億円
事業の必要性	<p>■必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年の環境に対する市民意識調査では、計画地が位置する市東部において、里山や森林等の緑に対する満足度が 50%以下、農地等の緑に対する満足度は 35%以下となっており、他の地域に対しても相対的に低く、日常的に農地や里山等の環境にふれられることが強く求められています。 ・計画地の農地や樹林地を保全・活用することで、地域へのこれまでの良好な環境への寄与を維持できます。またこの環境の持続性により、地域の生物多様性も保全できるものと考えます。 <p>■横浜市水と緑の基本計画 (H19.3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「横浜らしい水・緑環境の実現」を基本理念とし、水と緑の回廊形成を目指します。計画地は鶴見川流域の支流源頭部にあたり、“市街地をのぞむ七 	

	<p>つの丘”の一角を形成する「三枚町公園」として位置付けています。</p> <p>■横浜みどりアップ計画（計画期間 H26-30 年度）（H25. 12）</p> <ul style="list-style-type: none"> 横浜みどりアップ計画では、3つの柱の1つである「市民が身近に農を感じる場をつくる」において、農に親しむ取組を推進し、「様々な市民ニーズに合わせた農園の開設」を行うこととしています。その中で農園付公園を整備することを、具体的な取組みの一つとしています。 <p>■神奈川区まちづくりプラン（H15. 12）</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画地は新横浜都心(羽沢地区)に位置し、緑地・公園の保全・整備など、自然と調和した緑豊かな市街地として整備するとしています。 															
<p>事業の効果 (費用便益分析等)</p>	<p>■定性的事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市のオアシスとして水と緑のネットワークの環境が保持されるとともに、新たな創出にもつながります。 農地や樹林地は自然や農とのふれあい・体験・教育の場となり、また、樹林地や広場は市民の交流やレクリエーション・憩いの場となります。 <p>■費用便益分析</p> <table border="1" data-bbox="456 1014 1374 1261"> <tr> <td>割引率</td> <td>4%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>総便益(B)</td> <td>52,106 百万円</td> <td>78,945 百万円</td> </tr> <tr> <td>総費用(C)</td> <td>9,189 百万円</td> <td>6,729 百万円</td> </tr> <tr> <td>費用便益比(B/C)</td> <td>5.67</td> <td>11.73</td> </tr> <tr> <td>感度分析〔便益-10%〕</td> <td>5.10</td> <td>10.56</td> </tr> </table> <p>■コスト縮減の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の地形は極力活かしながら施設整備を行い、造成等地形の改変は最低限にとどめます。 現況樹木・樹林は極力活用することを基本とします。 	割引率	4%	2%	総便益(B)	52,106 百万円	78,945 百万円	総費用(C)	9,189 百万円	6,729 百万円	費用便益比(B/C)	5.67	11.73	感度分析〔便益-10%〕	5.10	10.56
割引率	4%	2%														
総便益(B)	52,106 百万円	78,945 百万円														
総費用(C)	9,189 百万円	6,729 百万円														
費用便益比(B/C)	5.67	11.73														
感度分析〔便益-10%〕	5.10	10.56														
<p>環境への配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> 計画地及びその周辺の自然環境、社会文化環境等についての情報を収集し、環境資源等の現況把握を行います。 計画地には既存の宅地があり、電気・上下水道等が整備されている部分を活用することを基本とします。 															
<p>地域の状況等</p>	<p>■住民説明会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年 3 月 5 日「(仮称)三枚町公園基本計画」に関する住民説明会を開催(近隣住民の方々 39 名が出席)しました。 意見としては、「公園の計画に先立ち、周辺交通の対策をして欲しい」、「もっと防犯対策をして欲しい」などが挙げられました。 															

事業手法	公共発注方式
その他	なし
添付資料	①有・無
担当部署	環境創造局 みどりアップ推進部 緑地保全推進課(Tel. 045-671-3534)